

台湾からの連帯メッセージ

岩国基地に反対している敬愛する同志の皆さん

毎年の岩国での反基地活動が熱烈に展開されています、台湾の私たちは、皆さんの不屈不撓の闘いとその意志に敬意を表するものです。私たちは皆さんの行動を祝福し、その成功を心から願っています。

今年9月、日本の参議院で反動的な政治家たちが平和を愛する人々の反対を無視して、戦争法案を強行可決した後、反基地運動は新しい段階に入りました。国会包囲に参加し、戦争法案の通過を阻止しようとしてきた民衆は、その法案の通過後、運動の方向を反米軍基地運動へと転換し、そうすることで戦争法の施行を実際的に抑止していかねばなりません。このような情勢の発展の下、長年に渡って粘り強く反基地闘争を進めてきた同志の皆さんがその実践と経験をもって、新しい段階に入った運動の力量をさらに押し広げ、この新段階の運動に活力とエネルギーを与えていくことを私たちは切に希望しています。

米国大統領のオバマは最近、APEC 会議後の記者会見の席で、反イスラム国のアジア太平洋地区同盟を宣言し、この同盟の成員に日本と台湾も含めました。台湾の労働党・労働人権協会は直ちに台湾がこのアメリカ帝国主義主導の戦争同盟の一員となることに公に反対を明らかにしました。私たちは、アメリカ帝国主義が長年形成してきた同盟が侵略戦争同盟に他ならず、それが「反テロ」と「正義」を掲げつつも、最終的には人民に死傷と離散という犠牲を強制して、戦争を起こした地域の利益を支配する支配しようとするものであることを深く理解しています。米国の在日軍事基地は、必ずや欧州とアジア太平洋地区の軍事的架け橋となるものであり、戦争法案を強行可決した安倍政権はこの新たな戦争同盟の中でアメリカ帝国主義と連携し、中東人民を迫害しようとしています。それゆえ、反基地運動をたたかう皆さんが今まに行っているそのたたかいは、米日帝国主義の新たな戦争策動を抑止するものです！私たちは皆さんの粘り強いたたかいを心から支持します！

岩国基地強化反対！

辺野古新基地建設反対！

戦争法廃止！

米日軍事同盟粉碎！

米軍はアジア、アフリカ、ラテンアメリカから出て行け！

中国・台湾労働党 主席 呉栄元

中国・台湾労働人権協会 会長 羅美文